

議会だより



ガンバレ ミントキッズ

JAグリーンウェーブ選果機 入替事業実施

- 2P ● 29年度予算スタート
- 3P ● 29年度の主な事業
- 4P~5P ● 予算審議における主な質疑
- 5P~7P ● 私はこう考える・議案討論
- 8P~9P ● 3月議会で決まったこと(表紙紹介)
- 10P ● 補正予算の概要
- 11P ● 議会審議賛否一覧
- 12P~19P ● 一般質問
- 20P ● 視察研修に参加して・編集後記

第163号
2017.4



町のホームページで議会だよりや議会の
会議録等を見ることができます。

<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>

一宮議会だより

検索

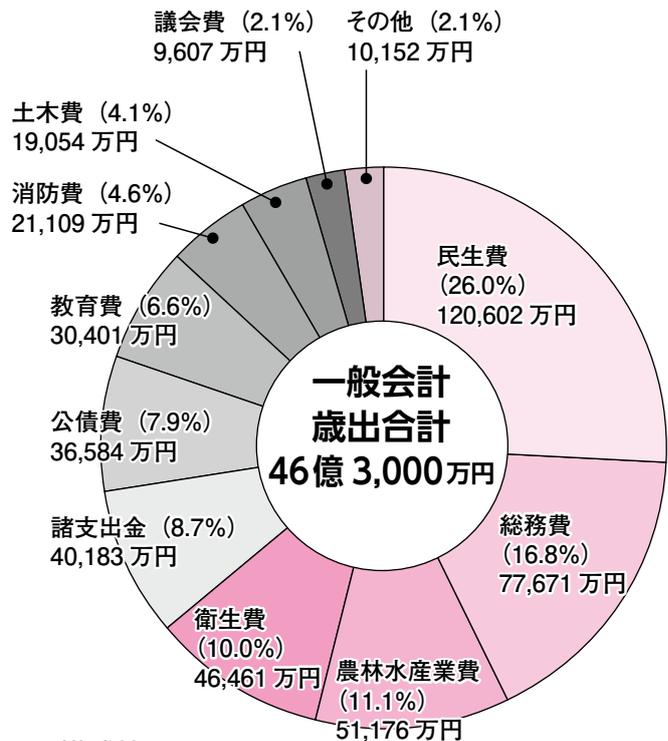
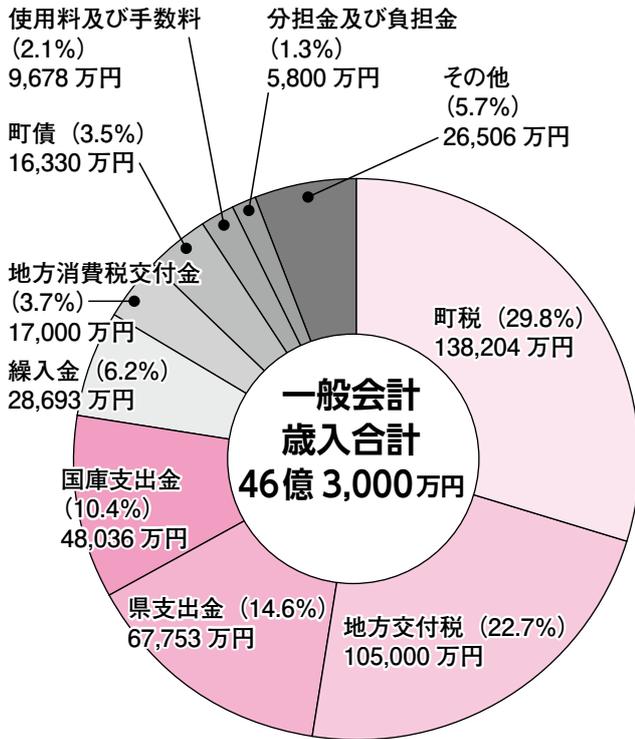


4月開園のどろんこ保育園

平成29年第1回一宮町定例会は、3月6日から13日までの8日間の会期で開催され、町長の施政方針をはじめ、一般質問は9名の議員が行いました。また、議案として条例の制定や一部改正のほか、28年度の補正予算、29年度予算など27件の審議が行われ、原案どおり可決しました。

なお、29年度予算は、各常任委員会へ付託して審議いたしました。委員会での質疑や本会議での討論を要約して、報告いたします。

JAグリーンウェーブ(農産物出荷場)選果施設改修事業 3億9,563万円 小中学校エアコン設置(リース)事業 631万円など 46億3,000万円で新年度予算スタート(一般会計)



※()内は、構成比

用語の解説

歳入

- 町税…住民税や法人税に、固定資産税などの税金
- 地方交付税…市町村が等しく事務が行えるように国から配分されるお金
- 国庫支出金、県支出金…国・県からの補助金
- 繰入金…貯金の取り崩し
- 地方消費税交付金…地方消費税の一部が市町村に交付されるもの
- 町債…銀行などからの借入金
- 使用料及び手数料…戸籍の各種手数料や道路占用料、公民館などの施設使用料
- 分担金及び負担金…保育料やため池整備の分担金

歳出

- 民生費…保育所の運営費や障害を持つ人、お年寄りなどの福祉経費
- 総務費…職員の給与や役場庁舎の管理費など事務的経費
- 農林水産業費…農業関連経費など
- 衛生費…健康診断や予防接種、ゴミ処理負担経費など
- 諸支出金…特別会計への繰出金
- 公債費…町が借入れたお金の返済費用
- 教育費…学校の管理や教材費のほか、公民館事業など社会教育に要する経費
- 消防費…消防署や消防団等に要する経費
- 土木費…道路の舗装や拡幅工事費のほか、排水機場などの管理経費

29年度の主な事業

東京オリンピックピック関連の
協議会設立
(町長の施政方針抜粋)

オリンピックの

成功に向けて

これからオリンピックに向け、海外から多くの来町者が見込まれるため、活発な交流が図れるよう、中学生以上の町民を対象にした日常英会話教室を新たに開催する。

オリンピックの成功と開催効果を最大限にすることを目的とした「東京オリンピック一宮町連絡協議会」や、広域連携として、「東京オリンピックサーフィン競技・長生郡市いすみ市連絡協議会」を立ち上げる予定である。

防災

防災行政無線のデジタル化整備を年次計画で進めるとともに、引き続き自主防災組織設立に向け協力し、防災力の向上に努める。

観光

夏の風物詩である納涼花火大会は8月5日、灯籠流しは、8月16日に実施予定。一宮海水浴場は、7月15日から8月21日までの38日間の開設を予定している。

海岸有料駐車場は、引き続き舗装整備を進め利用者の利便性を高める。

福祉

昨年に引き続き、低所得者を対象として、1人あたり1万5千円の臨時福祉給付金を支給する。対象者は、昨年度の臨時福祉給付金3千円を支給した者。

福祉タクシーを利用される方の利便性を考慮し、チケット制に変更する。

健康

4月から新たに、高額な特定不妊治療費に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。「健康寿命の延伸、生活

農業

老朽化したJAグリーンウェーブ長生の選果施設を改修する。選果ライン上の品質選別センサーや異物混入検知システム等を導入し、選果施設の機能向上を図る。

教育

学校施設の環境整備として、小学校の普通教室と中学校の特別教室にエアコンを設置する。「サタデースクール」に、中学1年生の数学を加える。

学童保育事業は、入所児童数の増加のため、一宮小学校の特別教室に保育室を新設し、児童の健全な育成と保護者の子育てを支援する。

築30年以上が経過し、老朽化したGSSセンターの床改修工事を実施する。

29年度の主な事業

※1万円未満四捨五入

一般会計 (総額46億3,000万円)

・ふるさと応援事業	4,146万円
・防災行政無線管理運営事業	4,933万円
・障害者自立支援事業	1億8,476万円
・後期高齢者健康診査事業	1億3,210万円
・臨時福祉給付金等給付事業	4,022万円
・子ども・子育て支援対策事業	2億1,556万円
・児童手当支給事業	2億655万円
・子ども医療費助成事業	4,266万円
・農業振興事業	4億1,373万円
・観光振興事業	2,933万円
・道路新設改良事業	8,610万円
・小中学校管理運営事業	6,742万円
・GSSセンター管理運営費	2,865万円
・長生郡市広域市町村圏組合負担金 (病院・水道含む)	4億5,595万円

国民健康保険事業特別会計 (総額18億7,350万円)

・保険給付費 (療養諸費・高額療養費)	11億547万円
・後期高齢者支援金	2億1,253万円
・特定健診・特定保健指導事業	1,419万円
・出産育児一時金	840万円
・人間ドック・脳ドック助成事業	539万円

介護保険特別会計 (総額10億4,341万円)

・介護サービス等諸費	8億3,798万円
・特定入所者介護サービス給付事業	3,883万円
・介護予防・生活支援サービス事業費	2,472万円
・包括的支援事業・任意事業費	2,225万円

後期高齢者医療特別会計 (総額1億4,264万円)

・広域連合納付金	1億3,066万円
----------	-----------

農業集落排水事業特別会計 (総額9,796万円)

・処理施設維持管理費 (原・東浪見・北部地区)	3,701万円
・公債費 (借入金返済)	4,996万円

予算審議における主な質疑

総務・文教

委員長	志田 延子
副委員長	小安 博之
委員	吉野 繁徳
委員	藤井 敏憲
委員	森 佐衛
委員	藤乘 一由

東京五輪、外国人への対応・魅力発信をどうする

交流員を配置し、東京五輪へ向け、外国人への対応や海外向けの魅力発信をす
るといいますが、どのように人
選するのか。ボランティア
は考えていないのか。

答 (財) 自治体国際化協
会からの派遣により、秘書
広報課への交流員の常勤配
置を予定、ボランティアは
考えていない。

コンビニ収納の利用状況は

意見感想などはあるのか。
答 平成28年度の利用状況
は2月末現在で、既に前年度
件数を超え、年度末までには
1万件になると思われる。



駅前観光案内所予定地

納付額は、1億4千60
0万円である。今後も利用
件数・利用率ともに微増が
予想される。365日、24
時間全国で納付でき便利に
なったとの声が多い。

英会話教室開催の目的、具
体的内容、委託先は

答 東京五輪で海外から増
える来町者への案内、コ
ミュニケーションを活発に
行える人材を育成する。
公民館で英会話等の習得
を目的としたサークル活動
団体を委託先として調整を
図り進めていく。

児童保育の支援員の人材確保は

答 現在の支援員数は、11
名。利用児童数増加に伴
い、4月から施設を一宮小
学校に1か所増設するため
支援員を募集している。

要望事項

1. 南消防署の早期移転。
2. 中央公民館施設の安全
対策の検討。

経 済

委員長	鶴沢 清永
副委員長	鶴野澤一夫
委員	畑場 博敏
委員	秦 重悦
委員	小林 正満

海岸シャワーの設置場所は

海水浴場ではなく、海の
家の両サイドのほうがよい
のでは。

答 海水浴場開設期間中に
は水道を立ち上げて使用して
いる。通常は、砂を流す程度
で、現在設置の井戸ポンプの
シャワーを活用する

有害鳥獣対策事業は

昨年と比べて3倍の予算
だが、イノシシ1頭の捕獲

に対する金額と、イノシシ
等出没時対応謝礼は。

答 国・県による補助事業
を4月から実施する。イノ
シシの捕獲に対しては、1
頭につき、1万円の補助を
予定している。また、イノ
シシ等出没時の対応謝礼
は、町内にイノシシが出没
し、猟友会の方が対応をし
た際、1回につき、3、
500円を支払う。

強い農業づくり交付金負担は

事業費7億5千万円のう
ち国補助が高く、3億5千
万円である。補助金活用の
経緯と、関係5市町村の負
担金額は。

答 グリーンウエーブ長生
の選果施設は、平成16年に
設置し、老朽化している。
27年3月に建設委員会が設
立され、28年度より準備し
29年度事業で実施の意向
だった。この事業は、総事
業費7億5千万円で国の補
助約48%、5市町村の補助
は約5%ですすめられる。
関係市町村の負担金は、
一宮町、約1千790万円
長生村、約260万円

要望事項

1. 町道1・7号線、おも
てなし道路・避難道路と
して、2020年までの
完成を要望する。
2. オリンピックに向け
て、環境整備に「大塚実
海と緑の基金」の有効活
用を要望する。

白子町、約1千30万円
茂原市、約120万円
いすみ市、約736万円、
全体で約3千936万円が市
町村の負担金である。



JA グリーンウエーブ長生

厚生

委員長 鶴沢 一男
副委員長 袴田 忍
委員 島崎 保幸
委員 渡邊美枝子
委員 藤井 幸恵

福祉タクシーをチケット化した理由は

新にこにこサービスのよ
うにタクシー業者等を圧迫
しないのか。

答 チケット化は利用者の
利便性のためである。一般
タクシー業者ではなく障害
者向け事業所による運行な
ので競合はしない。

延長保育の利用者数は

答 午後6時から7時まで
の利用申請者は42人。
実質利用者数は、
午後4時時点で約70人。
午後6時時点で4人から19
人である。



食生活改善事業、栄養教室

食生活改善推進員の人数
と養成のしくみは。

限られた予算の中での事
業の執行状況は。

答 現在、推進員数は40
人。隔年で栄養教室を開講
し、推進員を養成してい
る。栄養教室を卒業した翌
年から推進員を委嘱する。

委託料の大部分は、フア
ミリー料理教室などの料理
講習会の材料費で、他は
県、管内の協議会負担金
や、研修の経費である。

国民健康保険事業特別会計

国民健康保険税の滞納額は

答 約2億円である。予算
の滞納額は、これに収納率
をかけた金額である。

高額療養費は

高価な薬オプジーボなど
があると聞くが、医療費増
への影響等は。

答 高額療養費の増加、高
価な薬の影響もあるが一番
の原因は癌や脳梗塞、心疾
患など重い病気にかかりや
すい65歳以上の高齢者の割

合が高いことである。

介護保険特別会計

認知症など在宅介護の家族
への対応は

答 要介護4または、5と
認定された方で、1年間介
護サービスを利用せず、入
院もしなかった場合「家族
介護継続支援事業」として
10万円を支給する。

実績は、27年度1件、
28年度2件支給した。

要望事項

原保育所前の道路は狭
く、車のすれ違いが困難な
状況である。保育所児童の
避難道路でもあることから
道路の拡幅整備を要望す
る。



建設中のどろんこ保育園

討論

平成29年度予算私はこう考える

《一般会計》議案第21号

【反対】福祉への更なる
重点配分を求める

渡邊美枝子議員

消費税5%から8%への
増税による地方消費税交
付金増額分は、世論におさ
れ、全額社会保障費にあて
るよう使い道の指摘がある。

しかし、本予算案には特
別会計への法定外繰入はな
い。町民間の不公平を招く
おそれもある。福祉への更
なる重点配分を求める。

【賛成】有機的に関連付け大
きな効果を期待する

藤乗一由議員

福祉、教育、農業等の分
野で将来を見据えた取組姿
勢を感じさせる。

徐々に減少が予想される
原資に対して、将来への投
資を進めるという矛盾した
課題に取り組むべき状況だ
が、今後は各種事業を有機
的に関連付けて効率的に効
果を生み出すことが求めら
れる。

《国保会計》議案第22号

【反対】18歳以下の均等割り
減免を求める

塚場博敏議員

短期保険証世帯18歳以下
の1年間の保険証発行、予
防医療活動は評価する。

町民の社会保障の充実に
も、国庫費の投入を強く求
める。地方消費税交付金増
額分は社会保障費への支出
義務付けがある。一般会計
からの法定外繰入れをし18
歳以下の均等割りの減免も
強く求める。

【賛成】厳しい状況であるが医療費
削減に努力し健全な予算

鶴沢一男議員

財政状況は、保険給付割
合が高い65歳以上75歳未満
の前期高齢者が、全加入者
の40%を占め、医療費の増
加に対し、低所得者が多い
ことが厳しい要因である。
このような状況のなか、医
療費削減に力を注ぎ、限ら
れた収入で最大限の努力を
している本案に対し、健全
なる予算と判断する。

《介護保険(会計)》議案第23号
反対 一般会計繰入金で
保険料の引下げを

焔場博敏議員

介護予防事業に力をいれている点は評価する。しかし国は、逆行する制度改善を行っており、支払保険料も高いため引き下げる努力が必要である。
国・県に負担金の増額を要求し、一般会計からの法定外繰入をしてでも保険料の引下げを求める。

賛成 生活支援など総合的施策が必要不可欠な事業

鶴沢一男議員

認知症予防教室その他を充実させるなど、高齢者がいきいきと暮らしていくための介護予防事業が盛り込まれている。

高齢者が住み慣れた町で、健康で安心して暮らせるよう運営及び介護予防、生活支援など総合的施策が必要不可欠な事業であり、予算も適切なものと判断する。

《後期高齢者医療(会計)》議案第24号
反対 後期高齢者医療制度の廃止を求める

焔場博敏議員

高齢者は現役世代より多く医者にかかり、国・県の負担を増やさなければ、医療費高騰の影響が保険料値上げに繋がってしまう制度である。高齢者負担の大幅な低減を求める。
高齢者泣かせの制度は廃止し、以前の老人保健医療制度に戻すことを求める。

賛成 安心して暮らせるよう配慮し適正と判断

袴田 忍議員

今後、加入者、医療費も増えることが予想され厳しい財政状況が続く。

このような状況のなか、持続可能な医療制度としていくためには、市町村の努力だけでは限界があり、千葉県後期高齢者医療広域連合と国による積極的な対応が必要であると考え。高齢者が、安心して暮らせるよう配慮した本予算案を適正と判断する。

議案討論

役場の組織を改編
(議案第3号)

袴田 忍議員

オリンピックサッカーフィナン大会のための専門部署及び情報の発信力強化のための専門部署を新設し、6課体制から10課体制に改編する。

反対 行財政改革に逆行する

オリンピック推進課は評価できる。秘書広報課の設置は、総務課内に秘書広報係を設けることでよいのではないか。

まちづくり推進課がなくなることは、住民協働のまちづくりには大きな後退であり、行財政改革に逆行する。

賛成 町長が指揮官として力を発揮することを期待

鶴野澤一夫議員

人件費削減のため「大課制」をとってきたが、小さな町村では無理があり、他町村でも数年で元の体制に戻している。

オリンピック推進課、秘書広報課は新規設置であるが、住民サービスを低下することなくオリンピックサーフィン大会に向け力を発揮することを期待する。

職員給与及び勤勉手当支給率を改正
(議案第5号)

焔場博敏議員

人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告の給与改定に準じて、職員の給与を見直した。

反対 扶養手当の見直しは大きな問題もあり是正を

扶養手当の見直しは配偶者手当を削減し、子どもの扶養手当の財源としている。配偶者手当が減るだけではなく子ども1人の場合は減額になるなど大きな問題もあり是正を求める。

賛成 国の制度に準拠して

森 佐衛議員

子に係る手当の制度改正は、子に要する経費の実情や我が国全体としての少子化対策推進に配慮し、国が見直したものである。町では、地方公務員法の趣旨を踏まえ、国の制度に準拠している。

給料表を平均0.2%引き上げ、勤勉手当の支給月数を0.1月引き上げる。給料は平成28年4月1日に勤勉手当は平成28年12月1日に遡及して適用する。

議論 案正 討議

特別職の期末手当を引上げ

(議案第6号)

一般職の給与改定に準じて、町長等の常勤特別職の期末手当の支給月数を0.1月引き上げる。

反対 一般職の生活給とはちがう政治姿勢の裁量の範疇で

焔場 博敏 議員

常勤特別職の期末手当引上げは一般職の生活給とは違うので、昨年12月1日にさかのぼって支給する必要はない。
町長の政治姿勢の判断の中で処理すればよい。

賛成 一般職員とのバランスを考慮

袴田 忍 議員

特別職等の手当引上げは、一般職員とのバランスを考慮し、全国のほとんどの自治体で一般職と同水準となっている。改定時期も今まで一般職と同様に実施してきた。

消費税引上げ時期の変更に伴う消費税の改正

(議案第9号)

消費税率引上げ時期の変更に伴う法律改正により、税条例の改正を行う。

自動車新税、法人割の税率引下げが先送りされる一方で、住宅ローン減税の適用期限を平成33年12月31日まで2年半延長する。

反対 消費税増税は延期でなく中止し地方税法の抜本改善を求める

焔場 博敏 議員

軽自動車取得税廃止、地方人課税の偏在是正措置の拡大等、10%増税時に実施するとしていた地方税の措置を延期するものだが、増税財源を原資にすべきではない。

消費税増税は延期でなく中止すべきで、地方税法の抜本改善を求める。

賛成 消費税引上げ時期変更に伴う税制上の措置で適正

鶴沢 清永 議員

全国の県及び市町村が一斉に法改正により実施する。そのため、国や他の自治体間での手続きや税負担の公平性の原則から、各自治体も改正しなければなら

ない。
消費税引上げ時期変更に伴う税制上の措置で適正である。

補正予算 討論

一般会計補正予算第6次

(議案第16号)

反対 特別職の期末手当値上げは一般職と区別すべき

焔場 博敏 議員

特別職の期末手当値上げは法定額7万8千円を受領しており一般職とは区別すべきである。また、12月1日にさかのぼっての支給は町民の理解を得られない。この補正から削ることを要求する。

賛成 いずれも必要な予算措置で適切なものと判断

小安 博之 議員

今年度事業の最終精算であり、人事院勧告に基づく人件費の見直しで民間との格差解消を図るための改正などである。
医療費など町として対応しなければならぬ社会保障費の増額など、いずれも必要な予算措置であり適切なものである。

国保特別会計補正予算第3次

(議案第17号)

反対 国保世帯救済に使うべき

焔場 博敏 議員

基金を積立てたい気持ちはわかるが、加入者経済は非常事態であり、法定軽減を受けている世帯は全世帯の5%にのぼる。
基金は、少しでも国保世帯救済に使うべきであり改善を求める。

賛成 健全な財政運営を維持した適正なもの判断

鶴沢 一男 議員

増加する医療費に対し税率を上げることなく繰越金で対応してきた。そのため繰越金もわずかととなり、基金も10万円と近隣市町村と比較して最少で、不安定な状況である。そうした中で、健全な財政運営の維持に努めており、適正なものである。

議案討論

家庭的保育事業の基準の改正

(議案第11号)

一宮町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正、国基準の改正に伴い、職員の配置基準や資格要件及び避難用階段の規定について改正する。

反対 処遇改善で保育士増を

渡邊美枝子 議員

保育士の数は本来、処遇改善などで増やしていかなければならない。保育士以外の人員配置などの規制緩和で不足を乗り切ろうとするのは保育士不足の解消にはならない。

賛成 研修受講することで保育従事者の質確保

袴田 忍 議員

保育士不足の実情から、当分の間の措置として緩和する制度である。2/3以上は保育士資格を有するもので、既に保育所等の保育施設において緩和されている。また、国の定めるカリキュラムに基づく研修を受講することで保育従事者の質は十分確保できると判断する。

農業委員会の定数を改正

(議案第1号)

農業委員会法の改正により、農業委員の定数を8人、新設の農地利用最適化推進委員の定数を8人とする。

これに伴い報酬及び費用弁償に関する条例を一部改正する。

高額寄附を基金に積立

(議案第2号)

長島医院の院長ご夫妻から一宮駅東口開設資金としての寄附を受けたので豊栄基金条例を制定し積み立てる。

監査委員事務局職員数を見直し

(議案第4号)

監査委員書記の人数を二人にする。

ふるさと応援寄付金の取扱い方法を見直し

(議案第8号)

「ふるさと納税」の取り組みを変更し、今後は頂いた寄附金から返礼品に掛かる経費を差し引いた額を基金に積み立てる。

職員の勤務時間、休暇等を見直し

(議案第7号)

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い育児休業等の対象となることなどの範囲の拡大や介護のための時間休暇を導入する。

原保育所の名称を「いちのみや保育所」に改正

(議案第10号)

平成29年4月一宮ごろんこ保育園の開園により、町保育所の一覧から閉所となる一宮保育所を削る。また、原保育所については、新名称募集結果に基づき、名称を「いちのみや保育所」と改正する。

介護保険料判定基準の特例措置を追加

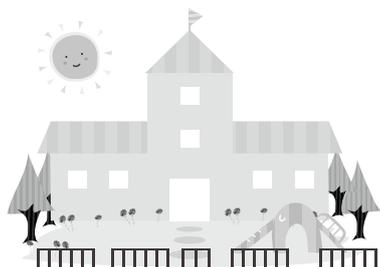
(議案第12号)

介護保険法施行令の改正に伴い、震災等による土地移転が進むことを踏まえ介護保険料判定基準を特例として適用するために町介護保険条例を改正する。

東日本大震災復興興基金を廃止

(議案第14号)

平成24年度と25年度に千葉県から交付された「がんばろう 千葉」市町村復興基金交付金2千300万円を積み立てたが、防災備品の充実や防災計画の策定などを行い残高がゼロとなった。今後も基金の原資となる交付金の追加は予定されないため廃止する。



【議長・議員が出席した主な行事】 (平成29年1月～3月)

1月	
5日	議会報編集委員会
8日	成人式
14日	第4支団表彰伝達式 長生郡市消防出初式
17日	市町村監査委員研修会
20日	例月出納検査
21日	アスリートオブザイヤー2016
26日	長生郡市障害者福祉会芸能発表会 公立長生病院運営委員会
27日	文化同好連絡協議会「新春の集い」 千葉県後期高齢者医療 広域連合議会全員協議会

2月	
8日 9日	議会議員視察研修（静岡県袋井市）
10日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会
13日	長生広域議会運営委員会 長生広域議会定例会
14日	長生広域議会常任委員会
16日	長生郡市監査委員連絡協議会研修会
19日	特養一宮喜楽園地鎮祭
20日	県町村議会議長会定例会 長生郡町村議会議長会臨時会
21日	例月出納検査
24日	九十九里地域水道企業団理事会 議員説明会・議会運営委員会
28日	長生郡市保健センター運営委員会

3月	
2日	議会運営委員会 議員全体会議 議会報編集委員会
6日	第1回定例議会（6日～13日）
8日	一宮商業高校卒業式
10日	一宮中学校卒業式
15日	東浪見小学校卒業式 議会報編集委員会
16日	長生郡町村議会議長会臨時会
17日	一宮小学校卒業式
22日	例月出納検査 廃棄物減量等推進審議会
24日	東浪見こども園卒園式 原保育所卒園式 一宮どろんこ保育園開所式 一宮 "
25日	愛光保育園卒園式
29日	議会報編集委員会
30日	第41回JA通常総会



町道路線の変更

(議案第15号)

昨年中に境界確定測量、工事を行った、7路線で、起点終点の地番及び、幅員延長を変更する。

公立保育所の民 営化法人選考委 員会を廃止

(議案第13号)

町保育所整備基本計画に基づき、東浪見保育所に続き一宮保育所の民営化法人を選定し、開園の目途が立ったため、本条例を廃止する。

町の機構改革に 合せ議会議員会 条例を改正

(発議1)

4月からの機構改革により、各常任委員会の所掌に属する事項を改正する。

議会議員の期末 手当を引上げ

(発議2)

今回の改正は、一般職及び特別職の給与改定に準じて議会議員の期末手当を支給月数0.1月分引上げ、現行の年額4.2月を4.3月分に見直す。



表紙紹介

「ミントキッズ」ボーイズ ガールズ

みんなで一緒にミニバスケットボールをしてみませんか
女子・・・一宮小学校・東浪見小学校
男子・・・GSSセンター・東部小学校で練習に励んでいます。
見学・体験入部いつでもOKです。

HP <http://papipo.jp/hp/mintkids/>
アメブロ <http://ameblo.jp/mint-kids/>
問合せ 代表者 井桁 ☎42-2571

平成28年度 補正予算の概要

今回の一般会計補正予算は、各事業の精算が主なところですが、主な内容は、一ノ宮駅東口開設のため長島医院の院長ご夫妻から頂いた寄附金の基金積立て（豊栄基金）、ふるさと納税の増加による基金積立て（ふるさと応援基金）、人事院勧告に基づく人件費の見直しや、今年度予算の精算による余剰金の基金積立て（財政調整基金）を追加するものです。

各補正予算の主な内容は、次のとおりです。

※概数単位：万円（1万円未満四捨五入）

会 計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容	
一般会計補正予算 (第6次)	△7,515	450,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと応援基金（基金に積立） ・財政調整基金（基金に積立） ・ロボットプログラミング教室事業 （補助申請不採択による減） ・自立支援事業（利用者増） ・臨時福祉給付金（事業費確定による精算） ・子ども・子育て支援対策事業 （事業費確定による精算） ・児童手当支給事業（事業費確定による精算） ・保育所整備事業（事業費確定による精算） ・予防接種事業（事業費確定による精算） ・海岸周辺環境保全事（事業費確定による精算） ・合併処理浄化槽設置事業 （事業費確定による精算） ・農業振興事業（事業費確定による精算） ・道路新設改良工事（事業費確定による精算） ・豊栄基金（基金に積立） 	3,145 7,228 △4,293 483 △4,430 △591 △561 △402 △616 △1,183 △212 △4,099 △542 2,300
国民健康保険事業 特別会計補正予算 (第3次)	2,827	183,583	<ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者療養給付費 ・後期高齢者支援金 ・国返還金 	5,893 △2,492 1,192
介護保険 特別会計補正予算 (第3次)	△1,310	104,567	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護サービス給付事業 ・地域密着型介護サービス給付事業 ・施設介護サービス給付事業 ・介護給付費準備金（基金に積立） ・国・県返還金 （前年度負担金補助金確定による精算） 	△3,000 2,100 △3,000 295 3,033
後期高齢者医療 特別会計補正予算 (第2次)	△103	13,439	<ul style="list-style-type: none"> ・保険基盤安定制度負担金 ・職員人件費 	△108 5
農業集落排水事業 特別会計補正予算 (第3次)	△167	10,125	<ul style="list-style-type: none"> ・原地区施設管理事業 ・東浪見地区施設管理事業 ・北部地区施設管理事業 	△77 △65 △31

議案審議賛否一覧

議案名	議員名	結果	議員名																		
			議決	賛成	反対	藤井幸恵	小林正満	渡邊美枝子	鶴沢清永	鶴沢一男	小安博之	藤乗一由	袴田忍	鶴野澤一夫	志田延子	島崎保幸	秦重悦	森佐衛	畑場博敏	藤井敏憲	吉野繁徳
第1回定例議会(3月6日)	議案第1号	一宮町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第2号	豊栄基金条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第3号	一宮町事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	2	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第4号	一宮町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第5号	一宮町一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第6号	一宮町の特別職に在る者の常勤の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第7号	一宮町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第8号	一宮町ふるさと応援基金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第9号	一宮町税条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第10号	一宮町保育所条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第11号	一宮町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第12号	一宮町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第13号	一宮町公立保育所の民営化法人選考委員会設置条例を廃止する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第14号	一宮町東日本大震災復興基金条例を廃止する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第15号	町道路線の変更について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第16号	平成28年度一宮町一般会計補正予算(第6次)議定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第17号	平成28年度一宮町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3次)議定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第18号	平成28年度一宮町介護保険特別会計補正予算(第3次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第19号	平成28年度一宮町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第20号	平成28年度一宮町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第1回定例議会(3月13日)	議案第21号	平成29年度一宮町一般会計予算議定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第22号	平成29年度一宮町国民健康保険事業特別会計予算議定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第23号	平成29年度一宮町介護保険特別会計予算議定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第24号	平成29年度一宮町後期高齢者医療特別会計予算議定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第25号	平成29年度一宮町農業集落排水事業特別会計予算議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議第1号	一宮町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議第2号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	12	3	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は、採決に加わらないため「-」で表示

防災・災害時の 避難対策について



小林正満 議員

答 整備はまだ時間がかかる問題

問 東日本大震災から6年経つが、海岸地区への移住者も多く、防災・災害時避難対策の充実が重要と考える。次の点について見解を伺う。

- ① 津波災害時などに対する避難路の整備について。
- ② 一時避難所としての避難山の設置について。
- ③ ドクターヘリのヘリポートの設置（避難山に併設）について。
- ④ 原保育所近くに避難山を設置し、安全対策をすべき。
- ⑤ 一宮川周辺の居住者の安全対策として、新築等の際の盛土工事の補助金制度を設置すべき。

総務課長 ① 避難路及び避難山の整備は、用地買収や予算などまだ時間がかかる問題である。

そのため避難所への複数の経路を確認しておくこと、津波ハザードマップの安全な地域までいち早くたどり着くことを考えてほしい。

② 町単独予算での設置は難しい。

③ 広域消防と協議しヘリポート用地を積極的に探したい。

④ ハザードマップの安全な地域への避難を安全策とする対応を指示してある。

⑤ 一宮川付近や海岸沿いは災害面からすると危険地帯であることは誰が見てもわかる。町内での移転を促す考えに立てば良い方策とも言えるが、同じ場所では難しいと考える。

オリンピック会場整備の 見通しは

答 三者協議で精一杯働かせる



鵜沢清永 議員



会場として整備が予想される釣ヶ崎

問 現在、県へのオリンピック予算が150億円とされ、そのうち町の会場整備費は2億円と聞く。県の予算は別途30億円、用途は未定だが、用途が、町の予算はなぜ少ないのか。

まちづくり推進課長 1月19日に、県での東京五輪関連の総経費を150億円から180億円と発表があった。

サーフィン競技開催には芝生や遊歩道、駐車場など会場整備費に2億円で、仮設の駐車場、施設、トイレ等は含まれていないと聞いている。資材高騰などを考慮した予備費は30億円としている。

今回の発表は試算であり、予算負担の主体や負担割合などいまだ本格的な協議はされておらず、今後の増額もあり得る。

今後、組織委員会、千葉県との3者協議があり、オリンピック成功に向け、後に有意義に残る施設ができるよう、予算増額も含め、精一杯働かせる。

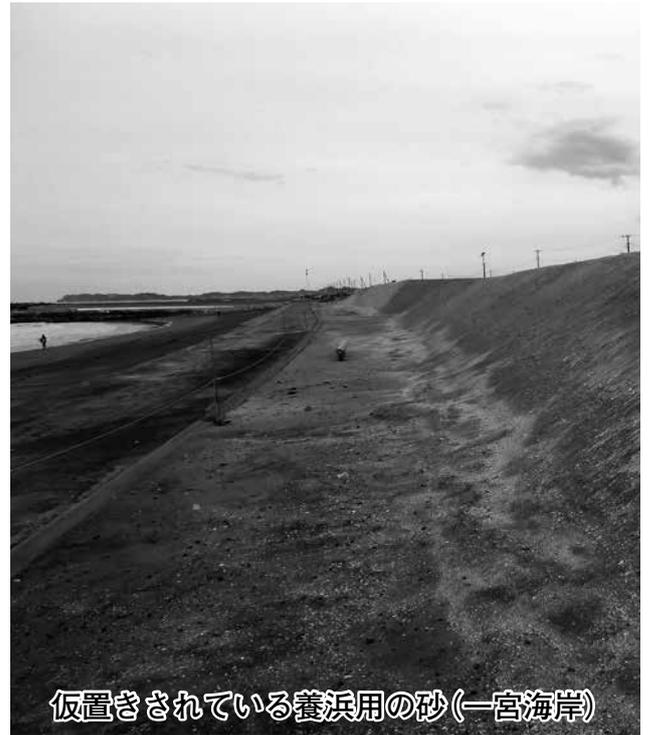
一般質問

鵜野澤一夫議員



九十九里浜 養浜の成果は

答 一定の効果が出ている



仮置きされている養浜用の砂(一宮海岸)

問 県は、砂浜消失の危機に直面している九十九里浜に、「養浜」を本格実施する方針を固め、今年度内に対策計画の骨格をまとめるそうだが、以下について伺う。

- ① 検討会議の構成。
- ② 白子・長生・一宮海岸での養浜量と成果は。
- ③ 養浜で、釣ヶ崎海岸の波は、よりサーフィンに適する波になるのか。
- ④ 対策計画案の全容は。

事業課長 ① 会議の構成

は、学識経験者、海岸利用者、沿岸市町村長で合計18名である。

② 養浜は、九十九里浜全体で平均して年間2万㎡を実施しており、ヘッドランドと併せ、一定の効果が出ている。

- ③ 釣ヶ崎海岸の波は、現状が評価されており、波に与える影響が不明なため新たな工事は難しい。
- ④ 計画は会議で検討され結果は、県HPで資料や議事録も公開されている。今後も公表の見込みである。

結果は、県HPで資料や議事録も公開されている。今後も公表の見込みである。

ドローンの配置を

答 技術の進展を見守る

問 以下の理由により、ドローンの配置によって、災害に強い町にすべきと考えられるが町の見解を伺う。

- ① 地震、津波災害、水難事故、河川氾濫、崖崩れなどの災害救助のリサーチ、現場の状況や情報を適切に得られる。
- ② 災害時に薬や食料を運ぶことができる。

- ③ 防犯対策に役立つ。
- ④ 田畑の安全確認、赤外線による作物の病気診断などの調査ができ、有害鳥獣の調査に役立つ。
- ⑤ スポーツなどの様子を正確に撮ることが可能。

総務課長 ドローンの導入を検討している自治体があるが、ドローンは、制御技術が難しく、風で煽られて落下する事故が後を絶たない。活用方法は多岐にわたるものの、的確に操縦できるパイロットの数がまだ少なく、大学や民間業者から操縦方法を学ぶ必要がある。

ドローンの有効性は感じるが今後の技術の進展を見守りたい。



ドローンの活用を

まちづくり会社の情報公開を

答 リアライズと相談する



藤乗一由議員

問 まちづくり会社「リアライズ」について以下を伺う。

① 現在町中でリノベーション中の建物の所有者、工事の発注者、受注者は。町からの委託金1千800万円はどうなるのか。

② 賃貸による回収の計画通りにいかない場合はどうなるのか。

③ 事業推進には、町の事業者を優先するはずではなかったのか。

④ 資本や事業資金に税金が使われている。事業内容、財務内容も極力情報公開し、説明すべきである。

⑤ 29年度の事業計画。

⑥ 将来の町の全体像をどのように考えた店舗のリノベーションなのか。

まちづくり推進課長

① 建物の所有者はもともとの家主で、10年間(株)リアライズで借りる。

工事発注者は(株)リアライズで、受注者は茂原市の(株)ビームファクトリー。

町は地方創生加速化交付金で(株)リアライズに事業委

託し、委託金は、契約どおり改修が実施された後、町には返されない。

② 計画どおりに回収できない場合は(株)リアライズの損失であり、町で損失補てんの予定はない。

③ 今後町内業者優先に依頼する予定である。

④ 公開できるように(株)リアライズと相談する。

⑤ 地方創生事業で、一宮保育所跡施設の利用を検討中である。

⑥ 町全体を活性化させ、商店街を歩く人を増加させ、商店街を賑わせることが将来の町の全体像である。



リノベーションで新たな店舗

「グリーン以外の魅力づくりによる観光強化策を」

答 里山や森林を生かした計画を検討

① 観光面での増収対策に、データ収集や調査をして、検討の場を作るべきである。そのためイベントを減らし、効果的に事業を実施すべきだが、どう考えるか。

② 里山や森林など自然環境を観光資源とするなど、付加価値を高め、相乗効果を図る考えはないか。

まちづくり推進課長

① イベントに追われ、データ収集や調査、検討の場まで手がまわらない。業者委託には多額な予算が必要で、財政上難しい。イベントをやめるのは容易でない。新年度に検討したい。

② 一宮は海岸、川、洞庭湖など豊かな自然がある。電動自転車を増やす予定で、町散策に利用したい。里山や森林を生かした計画は、今後検討する。提案されたスケートボードパークなどを併設した公園の設置は、付加価値も高められ、集客への相乗効果につながると考える。

【その他の質問】

「町の体育施設の予約システム改善について伺う」

一般質問

袴田 忍 議員



オリンピックに向けた 東口開設整備は

答 概算設計費の捻出を検討

問 オリンピックに関連する事業として以下の点を伺う。

① 一宮駅東口開設事業の進捗状況。
② サーフィン会場周辺の整備事業推進の方針は。

まちづくり推進課長

① 今年2月JRから提案で、駅東口開設の判断は、概算事業費を出した後の9月にはどうかとあった。

各種調査をもとにした概算事業費の算出は、オリンピック後の開設となった場合でも無駄にはならないので、概算設計費3千500万円の捻出を検討している。

議会で賛同されれば、東口開設事業費を、千葉県、組織委員会との協議にのせたいと考えている。
② 会場は、県有地の保安林の使用が必要だが、まだ具体的な協議はない状況である。



上総一ノ宮駅東側広場

※概算設計費とは
全体工事費を算出するための調査費用で設計費の一部である。

こんな質問もありました
通学路の危険交差点の点検を

予算説明書 新年度の発行は

答 引き続き希望者へ配布

問 今年度の「わかりやすい予算書」は希望者への配布となった。しかし、区でまとめて要望し、全世帯配布にした地区もあったが、以下について伺う。

① 当初の発行数と経費
② その後の追加要望数
③ 最終的な配布数と経費
④ 29年度の予定は

② 3つの自治区を含め669冊の要望があり、700冊増刷し30万2400円。

③ 766冊を配布し、総額47万3千400円。

④ ホームページにデータ版を掲載した成果もあり、冊子の希望数は町内世帯数全体の約15%だった。

総務課長 ① 100冊作成し17万2千800円。

④ 資源の節約やペーパーレス化の観点から新年度も希望者のみへ配布の予定。



わかりやすい予算書

オリンピックに向けた 地元組織設置は

答 新年度設置予定

志田延子
議員



問 オリンピックに向け、町内での組織、近隣市町村との組織を設置し、連携協力体制を構築しないのか。また、役場庁舎と釣ヶ崎海岸入り口に東京オリンピックの、懸垂幕が設置されたが、準備が遅く、他の場所にも早くつけてほしい。

オリンピックポスターも誘致の際と同様に、各商店に配付して、機運醸成を図り、町をおおいに盛り上げてほしい。

内関係団体、近隣市町村との協議会を設置する。

オリンピックの語からロゴマークまで全て商標登録されており、看板、懸垂幕やポスター等に掲載する言葉、ロゴマーク等、一字一句の使用許可を組織委員会から得る必要がある。審査は厳しく時間もかかり、現在の幕も12月に申請し、1月末にやっと許可が出た。

懸垂幕は、駅、城山公園に今後設置の予定である。営利目的の商店等では、ロゴマークなどの掲載は出来ないで、どうするか検討中である。

みんなで盛り上げよう

一宮保育所跡施設の活用は

答 リノベーションでの利用を検討

問 4月に一宮保育所が移転し、空き家となる。町ではどのような活用を考えているか。要望したいのは、3区から7区の2までの集会所だ。また歴史資料をおく場所も必要、町の考えは。

保育所もその理由で現在倉庫となっている。

一宮保育所跡施設は、まちづくり会社に有償で貸し付け、まちづくり会社が回収して、地域連携も考えた教室やカフェ、オフィスとして賃貸することを検討している。集会所のスペースは考えている。歴史資料については別途検討したい。

まちづくり推進課長 建物
は維持費がかかり、東浪見

は考えている。歴史資料については別途検討したい。

あなたも 議会を 傍聴しませんか！

次回は6月22日(木)
午前9時からの予定です

渡邊美枝子 議員



入学準備金 支給の改善を

答 入学前に支給、国の基準額に準じ

問 準要保護の世帯に支給する就学援助の入学準備金の支給日を入学前にすべきである。変更はあるのか。支給額は、実際にかかる費用とはかけ離れた状態であると、文科省も認めている。長生村では、独自の算定方法で新しい支給額を算出し、増額した。当町でも増額を求める。

教育課長 教育委員会会議で要綱を改正。支給額を国の基準に合わせ、小学生2万470円、中学生2万3千550円に。入学前の3月上旬に支給する。当町の支給額は国の就学援助単価である。長生村の算出方法については承知しているが、当町は国の基準に準じて取り組む。

子どもの医療費窓口負担ゼロに

答 安易な受診がないよう一部負担とする

問 当町では高校3年生までの医療費助成は評価できず。しかし、窓口での自己負担金が300円かかり、郡内では、長柄町、長南町が完全無料化している。当町でも同様にできないものか。

福祉健康課長 対象児童が増加している中、医療費も年々増加している。この助成事業は、町民の貴重な財源で実施している。保護者が安心して子どもの医療を受けられるためにも、安易な受診等のないよう自己負担を求めている。

介護予防、認知症予防の取り組みは

答 各種教室を実施、参加者も増

問 町では介護予防、認知症予防の対策をどうしているのか。どのような人が担当しているのか。そうした事業は、包括支援センターと一緒にやっていかなければならないと思うが、人数は足りているのか。

は、健康運動指導士や歯科衛生士、音楽療法士など専門家により介護予防教室を実施、また推進員が出向き地域で出張予防教室も実施し、それぞれ参加者が増加している。

福祉健康課長 「けんこう運動教室」や「はつらつ教室」、28年度から実施している「認知症予防教室」に

なお、地域包括支援センターには国の基準による保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員3名が配置され、「認知症家族交流会」の実施や高齢者の地域づくりを推進している。



ますます元気に

藤井幸恵 議員



新たな子育て支援策は

【答】 民営化による財政効果 以上の施策を展開

問 12月議会において、保育所民営化に伴い、負担軽減が約6千500万円、それらは新たな子育て支援政策に活かしていく、との答弁があった。

平成29年度予算での、新たな子育て支援策について、説明を求める。

福祉健康課長 29年度予算の子育て支援策としては、前倒しで実施している第3子以降の保育料無料化、約1千万円。

私立保育園やこども園が実施する、在宅育児の家庭に向けた一時保育や子育て

支援充実をはじめ延長保育事業等、2千600万円。

少子化対策として、高額な不妊治療費に対し、国・県の助成に上乗せして費用負担を行う特定不妊治療費助成、100万円を計上している。

最終的には、民営化による財政効果以上の施策を、広く子どものために展開していく。

なお、民営化による軽減効果の年間約6千500万円は、平成44年時点の想定額で、現時点では、年間2千500万円の見込み。



新たな子育て支援施設も併設

新たな住民協働、具体的には

【答】 公募し、100人委員会は秋頃に設置

問 6月議会において、町民提案事業廃止に伴い、それに代わる新たな住民協働の事業、100人委員会を設置するとの答弁があった。そこで以下の事を伺う。

① 100人委員会設置・開催に向けた具体的なスケジュールとメンバー構成。

② 意見や提案をとりまとめ実現実行するまでの具体的なスケジュール。

③ 実行が伴わない会にならないために、町はどのように関わっていくのか。

④ まちづくり推進団体を廃止せず、この100人委員会へ活かそうと考えなかったのはなぜか。

町長

① 新年度から広報で公募し、秋頃に設置の予定、行政と住民で開始。

② 大きくはオリムピックの成功、そしてオリンピック後もより良い町にするにはどうするかを議論する。

とりまとめられた提案は、できるだけ早く実現していきたい。

③ 提案をまとめてもらうよう、町は関わる。事業全般の責任は担当課にあるが、最終的には町長の責任で行う。

④ まちづくり推進団体は自立して、これからも活動してほしい。団体は各団体の目的に沿って活動していくが、100人委員会は個人個人の意見を反映できる場と考えている。

畑場博敏 議員



農業阻害因子なくす 声を発信せよ

答 対策に万全を期すよう要望する

問 農業は、消費者に安全安心な食料を供給し、自らも生計が成り立つ産業でなければならぬ。

米の直接支払交付金が半減し、平成30年度に廃止される。復活を要求せよ。ジャンボタニシの被害が拡大しているが、国の対策を求めよ。

貿易自由化が進めば地域農業は成り立たなくなる。これらの切実な現場の声を国に届け、対策を要求すべきだ。町の見解を求めよ。

事業課長 国は4つの改革プランとして、「米依存からの脱却の構造改革として生産性の向上、ブランド化」「担い手への農地集

積、規模拡大」「水田フル活用として飼料用米推進」「農地保全の日本型直接支払制度」を推進している。

町は飼料用米等への転作助成金の活用や担い手の育成強化などに努めることが重要である。

ジャンボタニシ対策の「有害動植物指定」は国の動向を注視したい。

FTA協定など自由貿易問題は「地域農業者への対策」に万全を期するよう、要望書提出の予定である。

※FTAとは 特定の国や地域が貿易などの規制を排除し、経済の活性化に向けて締結する協定。

均等割減免の救済を

答 広域化後に検討

問 平成30年度より国保の単単位化が始まり、新年度は、準備の年である。

住民に不利益とならないよう、新制度移行の中で住民福祉向上の立場に立った県の国

保運営方針が作られるよう町の基本的考えを伺う。

税務住民課長 国保の広域化に向けた運営方針を定めるため、連携会議等が開かれている。

南川尻川周辺の津波対策を求める

答 避難誘導など検討したい

問 津波防災提を海岸につくっているが南川尻川河口はそのままである。新年度予算で河床の浚渫予定だが、海が荒れると浚渫も効果が半減する。

東日本大震災時の津波では町営住宅など床上浸水の被害もあり、河口に水門等の施設が必要である。過去の延宝津波でも大きな被害があり、県の津波被害想定では地震発生から15分で到達する。河口周辺の防災対策を求めよ。

医療給付に使う県納付金は特に慎重審議されており、各市町村からも平成30年度予算編成までは提示すべきとの声がある。

今後も増加見込みの医療費には、国、県の更なる財政支援が必要不可欠であり要望していききたい。

均等割減免は、現状では財源的に無理なので広域化後に検討したい。



南川尻川河口

事業課長 南川尻川は準用河川であり改修等は町の負担となる。津波被害対策は、水門設置によるポンプでの強制排水等が考えられるが、莫大な費用とメンテナンスや修繕も更なる負担が発生し、通常補助金はない。

町は避難誘導などソフト面を含め対策を検討したい。ハード面でも各関係機関と相談し進めたい。

津波一時避難場所(平成の命山)視察

(静岡県袋井市)

藤井幸恵

平成29年2月8日(水)

9日(木)の日程で、静岡県袋井市を訪れ、「命の山」(津波から身を守るための人工築山)をはじめとした、防災・減災対策について、視察研修を行いました。

袋井市は、人口約8万7千人、面積約108km²で、太平洋に面し、全国の中でも日照時間が長く、温暖な気候に恵まれた地域です。

初日、袋井市役所を表敬訪問、「地震津波対策」の命被害0を目指して」の取り組みについて活発な質疑応答の後、湊東地区の命山を視察しました。

海から1.3kmの場所に造設された、海拔10mのその山の頂上から周囲を見渡すと、いかに起伏がなく、平坦な地形が広がる地域なのだという事がよくわかり、「命の山」の必要性が感じられました。

2日目は、厚木市のほう

さいの丘公園を視察しました。こちらは雨風強く悪天候の中でしたが、かえっていろんな場面での避難想定を考えることができました。

今回の視察研修で私が出た事は、2つあります。

1、減災対策には、住民の皆さん一人一人の防災意識を高めていく他ない。

2、それには、徹底した避難訓練の実施が効果的である。

日頃の防災への意識・考えがあやふやだと、いざという時、自分は何をしたらいいのか、どう行動すべきが正解なのか自信が持てず、不安はいつまでたつて解消されません。

災害は「いつか来るもの」ではなく、「必ず来るもの」として、避難訓練を行い、災害が起きた際のシミュレーションを体に乗

み付くまで繰り返し行う事で、個々の不安を解消してゆくことができます。

「いざその時、訓練通りにやるから迷いが無い、すぐ動ける」そこまでの防災意識があつて初めて、「命の山」は意味を持つのだと、改めて思いました。

自分自身が要救助者にならない事。そうすれば、行政は本当に救助を必要とする方へといち早く向かう事ができ、減災へと繋がる。人命被害0に、限りなく近付ける。

住民の皆さんにそこまでの防災意識を、持っていただけなのかどうか。今もまだ、重い宿題が残っています。



静岡県袋井市役所

編集後記

小林正満 記

春が近づいてきました。

春は別れの季節、卒業式、退職、町では一宮保育所がこの3月をもって終わりを告げます。長い間ありがとうございました。卒園された皆さまも町全体も少し寂しさを感じます。

また、春は出会いの季節、入学、入社。原保育所は名称を変更し「いちのみや保育所」の名前で出発です。子どもたちは、今まで以上に元気に通ってください。

さて、春の歌で「春の、うららの・隅田川・・・」という歌がありますが、私達の町に一宮川があります。昔から比べると川の水はずいぶんきれいになりました。「水清ければ魚住めず」ということわざもありますが、川は清流でも魚の餌はあると思います。友達もいると思います。住みやすい環境であると思います。人間社会では違う意味のことわざであり、余り潔

癖すぎると、人は離れ、周りの人から親しまれない、孤立するなどの意味があるそうです。柔軟性をもって世の中の全体バランスを考えたさせられます。

また、3月議会終了後、いちのみや保育所増築補助金申請の提案がありました。が、審議不足により賛成者が少なく否決となったことは残念でした。これからの編集委員会は、早く、わかりやすく、正確に議会だよりを発行していきますのでよろしくお願ひします。

発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
発行日：平成29年4月19日
〒299-4396
千葉県長生郡一宮町一宮2457
電話 0475(42)1421(直)